

組 番 氏 名

海山小学校では、毎年「長なわ大会」が行われています。この「長なわ大会」は、スポーツ委員会が計画を立て、全校児童が参加をしています。昨年度までこの「長なわ大会」は、クラス対抗で行われていました。しかし、今年度から一年生から六年生までで班を作る「たてわり班」でせいそうが行われるようになり、「長なわ大会」もたてわり班対抗で行った方がよいのではないかという意見が代表委員会で出されました。

そこで、スポーツ委員会では、三年生以上の各クラスにアンケート調査を行いました。結果の資料や委員会での話し合いの様子を読んで、問いに答えましょう。



資料 1

昨年度までの「長なわ大会」の計画

ねらい

みんなが団結して、長なわとびがじょうずになる。

方法

< 1・2年生 >

- ・長なわとびに10人が入り、いっしょにとぶ。
- ・時間は1分。引っかかっても、時間まで続ける。
- ・各クラスの合計で競う。低学年で、優勝を決める。

< 3～6年生 >

- ・8の字とびをする。(一人ずつ入っていき、とんだら出ていく。)
- ・時間は3分。引っかかっても、時間まで続ける。
- ・各クラスの合計で競う。3～6年生で、優勝を決める。

資料 2 アンケート結果①

学年 (人数)	クラス対抗に賛成 (人)	たてわり班対抗に賛成 (人)
3年生 (79人)	34	45
4年生 (77人)	38	39
5年生 (78人)	27	51
6年生 (75人)	59	16
合計	158	151

資料 3 アンケート結果②

クラス対抗に賛成の理由

- クラスの団結力が高まるから。
- 昨年度の記録をこえたいから。
- 高学年のじょうずなとび方が見たいから。

クラス対抗の問題点

- 10月のドッジボール大会もクラス対抗なので、クラス対抗ばかりになってしまう。
- 低学年と中・高学年が分かれてやっているから、全校でのまとまりがない。

たてわり班対抗に賛成の理由

- 学年に関係なく、団結力が高まるから。
- 下の学年にとび方を教えられるから。
- 高学年としての自覚が高まるから。

たてわり班対抗の問題点

- 練習時間がとりにくい。
- 低学年に8の字とびはむずかしい。

アンケート

スポーツ委員会では、アンケートの結果を受けて、長なわ大会をクラス対抗で行うか、たてわり班対抗で行うか、話し合うことになりました。

【話し合いの様子】

司会者

アンケートの結果が出ました。今日は、スポーツ委員会として、どちらの案にするかを決定したいと思います。確認ですが、長なわ大会のねらいは、昨年度と同じ「みんなが団結して、長なわとびがじょうずになる」です。では、意見を出してください。

石田さん

わたしはクラス対抗に賛成です。アンケート結果①を見ると、六年生ではクラス対抗に賛成の人が多くからです。これは、昨年度の結果から次の年こそがんばろうという目標をもっていたのだと思います。今年で最後の長なわ大会なのに、変えてしまつたら六年生がかわいそうです。

川口さん

わたしはたてわり班対抗に賛成です。アンケート結果①を見ると、たしかに六年生はクラス対抗の賛成が多いですが、そうじをしていて、たてわり班のよさを感じているのだと思います。

司会者

アンケート結果①をもとに、二つの意見が出ました。アンケート結果②からの意見はありませんか。

小林さん

ぼくはクラス対抗に賛成です。アンケート結果②にもありますが、たてわり班よりもクラスの方が、練習時間がとりやすいと思うからです。高学年は休み時間に委員会の仕事などがあるので、全学年が集まって練習する時間がとりにくいと思います。

田中さん

たてわり班対抗には、**イ** という問題点があります。しかし、たてわり班はせいそう時間に毎日会っているのだから、みんなで相談して練習時間を決めたらよいと思います。

司会者

他にたてわり班対抗に賛成の人はいませんか。

岩木さん

ぼくはたてわり班対抗に賛成です。委員会としては、学校全体のことを見た方がよいのではないかと思います。つまり、たてわり班で活動すると学年が違つてもなかよくなれるならば、たてわり班でやるべきです。クラスの団結力を高めるならば、お楽しみ会などで団結を強めればよいと思います。

石田さん

お楽しみ会などで団結を強めると言いましたが、他のクラスと競うことで団結力が高まつて、毎年長なわ大会はもりあがっていたのではありませんか。

岩木さん

他のクラスと競うならば、十月に全校で行っているドッジボール大会があります。アンケート結果②にもありますが、たてわり班での活動はあまりないので、長なわ大会はたてわり班対抗がよいと思います。

大田さん

わたしはクラス対抗に賛成です。クラス対抗の時、クラスのみとまりを感じる事ができたからです。空いている時間を見つけて、とべる人がとべない人に教えていました。

山本さん

わたしはたてわり班対抗に賛成です。今年からたてわり班でそうじをしています。低学年の子どもたちが、私たち高学年にいろいろ聞いてきて、休み時間に会うとあいさつをしたり、いっしょに遊んだりするようにになりました。今まで、そんなことはありませんでした。違う学年でも仲よくなれるというたてわり班のよいところが見られるようになっていきます。

(話し合いは続く)

問い一 【話し合いの様子】

ア

には、次のような発言が入ります。アンケート結果①を見て
の中に当てはまる言葉を入れましょう。

三、四、五年生それぞれの人数を見ると、

対抗に賛成の人数が

対抗に賛成の人数より多いからです。

問い二

【話し合いの様子】を読んで、「意見を言っている人―意見―理由」の組み合わせで正しいものを①～⑤から選び、番号を書きましよう。

意見を言っている人	意見	理由
ア 石田さん	クラス対抗に賛成 キ たてわり班対抗に賛成	ク クラスの団結力が高まるから。
イ 小林さん		ケ まとまりを感じるから。
ウ 岩木さん		コ 低学年がかわいそうだから。
エ 大田さん		サ 学年が違ってもなかよくなれるから。
オ 山本さん		シ ドッジボール大会は楽しいから。

① アーカーコ	
② イーカーク	
③ ウーキーサ	
④ エーキーケ	
⑤ オーキーシ	

問い三

【話し合いの様子】

イ

で、田中さんはたてわり班対抗のどんな問題点を言い、解決策を話しているのでしょうか。当てはまる言葉を資料からさがして書きましよう。

たてわり班対抗には

という問題点があります。

しかし、たてわり班はせいそう時間に毎日会っているのだから、みんなで相談して練習時間を決めたらよいと思います。

問い四 あなたがスポーツ委員会だったら、クラス対抗とたてわり班対抗、どちらの案に賛成しますか。次にしめす条件を満たして、【組み立て表】を参考にして意見文を書きましよう。

【組み立て表】

- 条件1 三三九字をこえるまで書くこと。ただし、四〇〇字以内で書くこと。
 ※題名や氏名は書かずに一行目から書き始める。
- 条件2 「始め・中・終わり」のまとまりを作り、四だん落で書くこと。
- 条件3 「始め」には、あなたが賛成する案を書くこと。
- 条件4 「中」には、次のことを必ず書くこと。
 ① あなたが選んだ案に賛成する理由を一つ書くこと。
 ② 理由には、あなた自身の体験や、賛成する案を実行したらどうなるかの予想を加えて、くわしく説明すること。
 ※資料や話し合いの様子を参考にして書いてもよい。
- ③ あなたが賛成する案の問題点と、それについての解決策、または、あなたの考えを書くこと。
- 条件5 「終わり」には、賛成した案を選ぶとどんなことが達成されると思うか、ねらいとつなげて書くこと。

終わり 4だん落	中		始め 1だん落
	3だん落	2だん落	
このように、クラス対抗案（またはたてわり班対抗案）を実行すれば、	このように、クラス対抗案（またはたてわり班対抗案）にはくという問題点があります。しかし、	理由は、くだからです。（自分の体験や予想を入れて書く。）	わたしは、長なわ大会のねらいを達成するため、クラス対抗案（またはたてわり班対抗案）に賛成します。
くと思います。	たしかに、クラス対抗案（またはたてわり班対抗案）にはくという問題点があります。しかし、		

